



1056  
発行  
2021年  
11月24日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
清野 聡  
編集責任者  
教 宣 部



# 低額回答に



# 抗議する

貨物会社は11月19日に「2021年度年末手当の支払いに関する申し入れ」に対して「基準内賃金の1・67ヶ月分」とする回答を行いました。  
支払い日は12月9日となっています。

19日に年末手当の回答を  
貨物会社から受けた

常識的な時間で判断する、としてきた交渉経過を逸脱したものであり、繰り返される偏向した取り扱いについて抗議の意思を表明しました。

## 長時間の待機を 強いられる

18日の回答の取り扱いについて会社が回答指定した日にも関わらず長時間待機を強いられました。  
勤労情報では「各組合に回答する」とし「オープンについては22時30分」であるとしたが、国労は回答を受けていない。



## 地本旗開き

2022年 1月15日  
13時から  
地本会議室



コロナの感染状況を踏まえながら開催を検討していきますが、開催を前提として準備を進めていきます



会社は謝罪  
会社の回答に向け待機してきた



が22時30分まで回答がずれ込んだ。会社側は「お詫びをしたい」とし「回答については、常識的な時間で判断するとしてきたこの間の経過を踏まえれば、指摘について率直に受け止めたい」と謝罪しました。

## 仮処分決定を取り消す 吉田先生の不当解雇裁判



帝京長岡高校の吉田先生の不当解雇に対して、長岡地裁は昨年9月「解雇は無効」として賃金の仮払いを学園側に命じました。  
これに対して帝京学園は異議申し立てを行い審議を続けていましたが、10月15日に新たに変わった裁判官によって、学園の異議申し立てが認められ、先の「解雇は無効」の決定が覆され賃金が払われない状態になりました。



### 持ち帰り検討

国労本部は、11年連続の赤字決算及び今年度も経常赤字を目指す計画を変えていない中で、設備投資は計画通り行っていくなど、これまでの交渉経過を踏まえれば、極めて不満が残る回答である。  
本日の回答は、社員と家族の生活実態を無視した一方的なものであり、極めて不満である。と重ねて抗議し、取り扱いについては「持ち帰り検討」としました。

これは今までの審議を一切無視したもので、学園側の主張のみを取り入れた一方的なものです。  
吉田先生と弁護団は、この決定の取り消しを求めて東京高裁へ地位保全の抗告をしました。道理の通らない、威圧が幅を利かす職場は教育現場とは言えません。

私たち国労も帝京長岡争議を支援する会やすべての労働組合の仲間の皆さんと共に、不当判決の取り消しを求め奮闘していく決意です。  
組合員の皆さんの御支援・御協力をお願いします。活動を進めていくために、物販やカンパも合わせてお願いします。

# 厳しい回答状況 J R 東日本 2・0 ヵ月



## 持ち帰り検討

11月11日、「2021年度年末手当に関する要求についての申し入れ」に対してJR東日本から、2・0ヵ月の回答が示されました。  
国労東日本本部は、本日の示された回答は受け入れられない、とし再考を求め持ち帰り検討としました。

## 12日に受結整理

本部は12日、回答について執行委員会と協議を行った上、12時に受結整理を図りました。

## 要求に応えること 強く訴える

国労からは、「赤字の幅は縮小して、昨年のような状況ではない」「様々な施策が行われる中で、社員は赤字削減にむけ努力してきている」「投資できる金があるなら人にも投資できるはずではないか」など、コロナ禍の中でも安全・安定輸送に寄

与してきた社員の努力に応えるべきなど、国労の要求に応えることを強く訴えてきました。  
**会社は社員に感謝**

会社は「コロナ禍の中でも努力する社員に感謝する」を何度も繰り返しました。

回答では、再度感謝の意を示しましたが、「赤字は変わらないという状況から総合的に判断して、今示せる内容である」として2・0ヵ月を回答しました。

## 安心して働ける環境を

J R 東日本との年末手当交渉は整理をみますが、新型コロナウイルス

## 分会代表者会議の開催

### 12月11日(土)

13時開会です。分会代表者会議 & 組織強化・拡大対策会議も合わせて行います。  
地本会議室です。



の第6波が懸念される中で感染防止対策はもとより、各施策の検証などを通じ、社員が安全に安心して働ける労働環境・労働条件改善を会社に求めていきます。

# ちよっといっぴく

11月に入り朝晩、寒くなりました。北風が激しく吹いていっそう寒さを感じます。

みなさん、元気にしてますか？ コロナが収束に向かっていっているようで日本は感染者数が少なくなってきました。



行ってきました・今回は松之山温泉(十日町市)です。松之山温泉は日本三大薬湯で有名です。初めてでした。

源泉の温度が95度以上とても熱いです。温泉は、日帰りですが入ってきました。

日帰り施設で「湯の山」「鷹の湯」があります。「湯の山」温泉は湯船が大きく、露天風呂も大きくて眺めが素晴らしく最高でした。

「鷹の湯」は松之山温泉街にあって温泉街を楽しんで、温泉も入れて良かったです。

そして、温泉街の一番奥に「松之山温泉薬師堂」があります。温泉の守護神、薬師如来を祀る薬師堂で右下に「子安観音」があります。ここでは、小正月の行事として「むこ投げ」があります。  
薬師堂にある「子安観音」は野良仕事の合間に胸をはだけ、赤ちゃんにお乳をあげ、今眠らせた所といった幸せな笑顔をしています。

写真は「美人林」です。初めてでした、とつても林がきれいで秋の季節なので葉っぱが落ちていて、それがまた、とってもきれいでした。  
美人林は、どこまでもつづいていて森の中にあるような感じで神秘的でした。

当日は、平日でしたが観光客が大勢来ていました。ビックリです。コロナ収束で松之山温泉街も活気が出てくると良いですね。

